

MAEBASHI 2018▶2019 WEEKLY REPORT

インスピレーションになろう
Be the Inspiration



2018.11.6 (火)
第3111回 例会報告
例会日…火曜日(12:10)～群馬銀行本店
(第1回 昭和28年9月8日創立)

会 長…宮崎 瑞穂 幹 事…温井 尚久
クラブ会報委員長…江原 友樹 編 集 者…高橋 善明
ホームページ URL <http://www.maebashi-rc.jp/>
電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp
maebashi@rid2840.jp

点 鐘 宮崎会長

ロータリーソング 「奉仕の理想」

司 会 伊藤副幹事

ビジター

◎米山奨学生

オウ ギョウソウ さん

米山功労者感謝状

山田邦子会員・小林洋樹会員



記念品贈呈 望月副会長

■誕生祝

山下 哲弘、角張 桂子、
長谷 浩克、吉永 國光、
温井 尚久、三原 豊章、
福島 英人、藤澤 茂



■結婚祝

奥野 和義、山田 美光、丸山 研二、齋藤 一雄、
岡部 幹雄、吉田 典之、都丸 和俊、増田 晋一、
鴻田 敦、金井 政人、石原秀一郎、石塚 春彦、
長谷 浩克、山田 邦子

■皆勤賞

猪熊 政和 (満7年)、板垣 忍 (満26年)、
坂内 光政 (満31年)

奨学金贈呈 宮崎会長

オウ ギョウソウ さん



会長の時間 宮崎会長

皆さん今日は。10月は館林で開かれたリーダー育成セミナー、RI 会長代理を囲んでの晩餐会、地区大会、創立65周年記念式典と祝賀会、またガバナーの公式訪問と重要な行事が立



て続けにあり、またちょうどグローバル補助金の事業も重なり、関わった会員の方々も大変だったと思います。なんとか乗り切ることが出来、会長幹事としてもほっとしているところです。引き続きよろしくお願いたします。

今日は11月の最初の例会日で理事会がありました。審議内容ですがまず11、12月の行事予定が承認されました。

続いて2020-2021年のRI2840地区ガバナーの候補者についての審議が行われました。2020年-2021年は6月が期限でしたがガバナーの候補者が決まっています。7月に本田パストガバナーが地区指名委員会で当クラブからのガバナー輩出を強く要請されたということです。それで急を要することとして本田パストガバナーが当クラブで適任と考えられる山田邦子会員に打診したところ受託の意向を示されたということです。そのようなことで理事会にて審議をいたしました。山田先生はガバナー補佐も経験され地区役員の実績も有り推薦することに全理事が賛成いたしました。それでこの例会で承認をいただければ地区に推薦書を提出し、地区指名委員会で決定することになっております。2020-2021年度は望月先生の年度となりますが、決まれば女性会長と女性ガバナーと言うことで前橋クラブでの女性会員の活躍が示されることとなります。是非皆さんの承認と御協力をお願いいたします。山田邦子会員をガバナー候補者として推薦することに賛成頂けますでしょうか。(拍手) 有り難うございます。

次は当前橋クラブの指名委員会についてです。この委員会で、現在までに決まっている望月先生の次年度の会長を決めて頂きますが、この委員会を山田邦子パスト会長、平方パスト会長、鴻田パスト会長、小林直前会長、菊川会長エレクト、温井幹事と私、宮崎の6名で構成することになりました。今回の理事会の主な議題は以上の通りです。

次に久しぶりの会長の時間ですが、今日も医学ではなく医療のお話をさせていただきます。今日の話は診療報酬についてです。報酬というと医師や看護師の取り分のような印象だと思いますが実際には薬品代や、医療材料費用や高額な医療設備の減価償却代も含んだ費用のことです。

診療報酬は従来は出来高支払いといって治療内容の点数を積み重ねてきます。今でも外来はほとんどこの方式

です。点数というのはそれぞれの行為や薬などに中医協の協議を経て決められたもので全国一律で1点が10円でレセプトで請求します。

入院費の基本部分は病床の種類で決まっており、看護師の配置数を基本にしています。

病床の種類は対象患者さんで、超急性期、急性期、回復期、慢性期と決まっております。回復期と慢性期は早くから入院費は包括となっていました。包括というのは出来高とは違って、薬や材料が違ってても支払われる額は決まっています。

そして超急性期、急性期は出来高での算定が長く続いていましたが、その後DPCという包括的支払方法が取り入れられてきました。

DPCでは入院中に最も医療資源を要した疾患をもとに、患者さんの病名、属性、治療内容などで14桁のコードをつけます。

診断の分類は2年ごとに見直されますが大体2000から3000に分類されます。これによって病気を類型化することが出来、初めて全国的な比較が可能になりました。

この比較でこの病気で手術をした場合の平均の入院期間と使用の資源がレセプトから分かるようになりました。これを基にその分類ごとに日数と1日の入院料が決まります。この点数に日数を掛けさらに病院毎の係数を掛けて、さらに手術とリハビリなどの処置を加えてその月の請求になります。従っていくら採血やX線検査をしても、薬を使っても請求できません。

ですから合併症を起こし、余分な薬や検査をすると病院の持ち出しが増えることとなります。逆に必要な検査も行わなくなる可能性もありましたが、そのようなことは無くなかっていくら検査しても請求しないので査定されませんから検査を自由にやれるようになった面もあります。

さらにこの入院費は入院の初期に高く設定されており決められた日数を過ぎると低くなります。それで各病院は早く直して早く退院を勧めるわけですが、早く返すすぎると病床が空いてしまって収入が減ります。ここが経営の難しいところだと思います。しかしいずれにせよどんどん入院期間は短くなっています。患者さんの家族は、以前はもう少しおいてくれと言うことが多かったのですが今では余りそのようなことは無くなっています。

従来の出来高で算定するかDPCで算定するかは病院が選択しますが現在では200床以上の病院では90%以上がこの支払いになっていますが、この分類する作業が複雑なので事務の作業が増えるので100床以下の病院では40%ぐらいにとどまっています。

先ほど病院毎の係数を掛けると言いましたが、これはDPCデータを用いて各病院のパフォーマンスが分かり分かりますので、どのような疾患をどのように効率的にやっているかなどが数値化されて厚生労働省から通知されますが、係数で20%ぐらい変わってきますので病院経営には大きな影響があります。本日の内容は少し難しくよく分からないところもあったかもしれません。制度は2年ごとに変わるので私の知識も古くなって間違っているところがあるかもしれません。詳しいことは西田会員または内

藤会員などにお聞きください。

最後にこれからますます増大する医療費ですから是非有効に使用して本当に必要な診療にあてないと医療保険は持ちません。

幹事報告 温井幹事

1、第1回指名委員会を本例会後、事務局にて行います。また、第2回指名委員会を11月13日(火)18:30より「ふく成」で行います。指名委員の方々はご出席をお願いします。

2、11月11日(日)に健康ハイキングが実施されます。場所は「ぐんま百名山」の茶臼山です。参加予定者はよろしくをお願いします。

3、本日、ボックスに地区補助金事業、前橋ロータリークラブ「群馬の明日を考える」シンポジウムのチラシを入れました。チラシは事務局にありますので皆様のPRをお願いします。

副幹事報告

前橋東RC、富岡かぶらRC

出席報告 田部井会員

会員数：122名

出席者 75名
欠席者 47名

本日出席率：63.56%

前々回訂正：80.67%

ニコニコBOX報告 廣瀬会員

■矢端 和之…この度黄綬褒章という

身に余る賞をいただくことになりました。伝達式は14日でまだいただいておりませんが、日頃公私に渡りお世話になっている皆様のご支援、ご協力の賜物であります。ありがとうございました。

■石原秀一郎…11月3日の前橋ロータリーゴルフコンペで優勝することができました。同伴競技者の三原さん、手塚さん、福島さんとローハンディの方々のリズムにのせられて、ロングパットがポコポコ入りました。新ペリハンディもバッチリはまりました。ありがとうございました。

■栗原 公夫…11月3日のクラブゴルフ・コンペでサムに少々恵まれてシニア優勝出来ました。

■角張 桂子…誕生日にステキなフラワーバスケットをありがとうございました。

■福島 英人…結婚記念日にすばらしいお花をいただきありがとうございました。妻が「まあきれい！」と言ったので、「お前の美しさにはかなわないよ。」と言っておきました。しばらく安泰です。

■万両…ご注文ありがとうございました。

ロータリーの友報告 吉田会員

